



公益社団法人 鹿沼日光法人会

# かぬまにこう

Vol  
38  
通巻83号

2023 冬号【令和5年1月1日発行】

賀

夜明け前「富士山公園から望む」(鹿沼市)

# 新年、あけまして おめでとうございます



公益社団法人鹿沼日光法人会  
会長 片柳 伸一

## 「寧靜致遠」

ねい せい ち えん

心身の平静を保たなければ  
遠大な事柄を成し遂げる  
ことはできない



Let it Be  
～なんとかなるさ  
なすがままに～

副会長 金子 昭彦



「独立自尊」  
〈原点回帰〉

副会長 神保 隆



旅行者を  
暖かくお迎え  
しましょう

副会長 伴 和博



立身出世

副会長 遠藤 晴希

# 2023年も 良い年でありますように



鹿沼税務署

署長 藤原 守

## 「開心見誠」

かい しん けん せい

隠し事をせず、誠意をもって  
人と接すること



人事を尽くして  
天命を待つ

副会長 池澤 達夫



温故知新

副会長 赤間 郁雄



青年部  
会員募集中

青年部会長 長谷川 亮介



全ての事は  
御先祖と  
人々様の  
おかげです

女性部会長 岸野 房子

# 「令和5年度税制改正に関する提言書」を各市長・市議会議長・教育長に提出！

(公財)全国法人会総連合がまとめた「令和5年度の税制改正に関する提言書」(本誌4ページに掲載)を、去る12月5日(月)、片柳会長(鹿沼支部長)より、佐藤鹿沼市長、大島鹿沼市議会議長、中村鹿沼市教育長に、また、12月20日(火)神保副会長(日光支部長)より、粉川日光市長、田村日光市議会議長、齋藤日光市教育長に提出しました。



鹿沼支部提言要望



日光支部提言要望

## 第38回法人会全国大会（千葉大会）、3年振りにライブでの開催！1,600名が参加

令和4年度の「第38回法人会全国大会（千葉大会）」は、去る10月13日(木)、千葉県の幕張メッセ、幕張イベントホールにおいて、会員1,600名が参加、コロナ禍により、3年振りに集合型での開催となりました。

この全国大会は、法人会の「税制改正に関する提言」を決議して、その内容を広く発表する場であり、式典の中で、税制改正提言の報告や租税教育活動の事例発表が行われました。

また、記念講演として、ニュースキャスター・ジャーナリスト安藤優子氏による講演会（演題：女性がテレビで働くということ）が行われました。

なお、当法人会より、片柳会長、金子副会長、池澤副会長の3名が参加いたしました。

「大会宣言」では、国家的課題である財政健全化、とりわけ、コロナ対策費の償還財源や少子高齢化・人口減少への対策の検討など、将来世代への負担を先送りしないための具体的な方策の策定の重要性と、エネルギーや原材料価格の高騰の影響を受け、ますます経営環境の厳しさが増すなか、「中小企業の活性化に資する税制」「事業承継税制の抜本的改革」等を中心とする「令和5年度税制改正に関する提言」の実現を強く求めております。

なお、「令和5年度税制改正スローガン」並びに「令和5年度税制改正に関する提言（概要）」は、次のとおりとなっております。（本誌3・4ページ参照）

### 令和5年度税制改正スローガン

- ポストコロナの経済再生と財政健全化を目指し、税財政改革の実現を！
- 適正な負担と給付の重点化・効率化で、持続可能な社会保障制度の確立を！
- 厳しい経営環境を踏まえ、中小企業の活性化に資する税制を！
- 中小企業にとって事業承継は重要な課題。本格的な事業承継税制の創設を！

# 令和5年度税制改正に関する提言（概要）

## I 税・財政改革のあり方

### 1. 財政健全化に向けて

財政健全化は国家的課題であり、コロナ禍収束後には本格的な歳出・歳入の一体的改革に入れるよう準備を進めることが重要である。歳入では安易に税の自然増収を前提とすることなく、また歳出については聖域を設けずに分野別の具体的な削減・抑制の方策と工程表を明示し、着実に改革を実行する。

### 2. 社会保障制度に対する基本的考え方

社会保障給付費は公費と保険料で構成されており、財政のあり方と密接不可分の関係にある。現状の「中福祉・低負担」という不均衡を「中福祉・中負担」という正常な姿に改革するには、適正な負担を確保するとともに、給付を「重点化・効率化」により可能な限り抑制するしか方法はない。また、社会保障のあり方は「自助」「公助」「共助」の役割と範囲を改めて見直すほか、公平性の視点が重要である。

### 3. 行政改革の徹底

地方を含めた政府・議会が「まず隗より始めよ」の精神に基づき自ら身を削ることが重要であり、直ちに明確な期限と数値目標を定めて改革を断行する。

### 4. マイナンバー制度

マイナンバー制度は、すでに運用を開始しているが、未だ国民や事業者が正しく制度を理解しているとは言い難い。コロナ禍の混乱が同カードを利用したデジタル対応できなかった結果によるという点を踏まえ、政府は制度の意義の周知に努め、その定着に向け本腰を入れて取り組んでいく必要がある。

## II 経済活性化と中小企業対策

### 1. 中小企業の活性化に資する税制措置

中小企業は地域経済の担い手であるだけではなく、我が国経済の礎である。コロナ禍の影響が依然残っているだけでなく、エネルギーや原材料価格の上昇などが重なり、経営環境は一段と厳しさを増している。中には廃業に追い込まれる例も珍しくない。そうした中で求められるのは、健全な経営に取り組んでいる企業が、持てる能力を十分に発揮できるような税制の確立である。

- (1) 中小法人に適用される軽減税率の特例15%の本則化、適用所得金額の引上げ。

- (2) 「中小企業投資促進税制」、「少額減価償却資産の取得価額の損金算入の特例措置」の拡充、本則化。等

### 2. 事業承継税制の拡充

我が国企業の大半を占める中小企業は、地域経済の活性化や雇用の確保などに大きく貢献している。中小企業が相続税の負担等によって事業が承継できなくなれば、経済社会の根幹が揺らぐことになる。平成30年度の税制改正では比較的大きな見直しが行われたが、さらなる抜本的な対応が必要である。

- (1) 事業用資産を一般資産と切り離した本格的な事業承継税制の創設

- (2) 相続税、贈与税の納税猶予制度の充実

- (3) 取引相場のない株式の評価の見直し

### 3. 消費税関係

消費税は社会保障の安定財源確保と財政健全化に欠かせないが、軽減税率制度は事業者の事務負担が大きいうえ、税制の簡素化、税務執行コストおよび税収確保などの観点から問題が多い。このため、かねてから税率10%程度までは単一税率が望ましく、低所得者対策は、「簡素な給付措置」の見直しで対応するのが適当であることを指摘してきた。政府は、国民や事業者への影響、低所得者対策の効果等を検証し、問題があれば同制度の是非を含めて見直しが必要である。

- (1) 令和5年10月から導入される「インボイス制度」について、すでに「インボイス発行事業者」の登録申請がはじまっているものの、事業者のインボイス制度に対する理解が十分に深まっているとは言い難い。さらに、新型コロナは小規模事業者等の事業継続に大きな困難をもたらした。これら事業者が事務負担増や取引から排除等の理由により休廃業に追い込まれることのないよう、当面は現行の「区分記載請求書等保存方式」の維持、または免税事業者からの仕入税額相当額の8割を控除できる経過措置を当分の間維持するなど、弾力的に対応すべきである。

- (2) インボイス制度を実施するのであれば、国は事業者に混乱が生じないよう制度の周知を徹底するとともに、事務負担が軽減するような環境整備が必要である。また、課税事業者が免税事業者と取引を行うに際し、取引価格の引下げや取引の停止などの不利益を与えないよう、実効性の高い対策をとるべきである。等

## III 地方のあり方

今般のコロナ禍は国と地方の役割分担の曖昧さだけでなく、自治体と診療所を含む医療機関の間での意思疎通不足を表面化させ、これによる混乱は現在も尾をひいている。コロナ禍はまた、東京一極集中のリスクも浮き彫りにし、テレワークの拡大等により地方への転出が増加する傾向も見られた。しかし、その規模は極めて小さく地方活性化の原動力にはなり得ない。やはり、地方自身がそれぞれの特色や強みをいかした活性化戦略を構築し、地域の民間の知恵と工夫により、新たな地場技術やビジネス手法を開発していくことが不可欠である。その際に最も重要なのは、地方が自立・自助の精神を理念とし、自らの責任で必要な安定財源の確保や行政改革を企画・立案し実行していくことである。

※提言の全文は、全法連ホームページに掲載しておりますので、ご覧ください。

# 「令和4年度 国税関係納稅表彰式」を実施！！

税を考える週間の一環として、鹿沼税務署管内関係団体8団体により実施されております「国税関係納稅表彰式」が11月16日（水）ニューサンピア栃木（鹿沼市）において開催されました。

今回受彰された当法人会関係の受彰者は下記のとおりです。

受彰された皆様、大変おめでとうございました。

## （公社）鹿沼日光法人会受彰者

（＊敬称は略させていただきます。）

### 鹿沼税務署長表彰

伴 和博 公益社団法人鹿沼日光法人会 副会長

### 公益社団法人鹿沼日光法人会会长感謝状

長谷川 亮介 公益社団法人鹿沼日光法人会 理事

伊澤 義満 公益社団法人鹿沼日光法人会 研修委員

稻葉 紀有 公益社団法人鹿沼日光法人会 理事

小野 晴子 公益社団法人鹿沼日光法人会 厚生委員



## 税についての作文 法人会会长賞作品を紹介します

国税庁と納稅貯蓄組合連合会が主催し、全国法人会総連合などが後援している中学生の「税についての作文」募集が行われ、鹿沼税務署管内では、25校、358編の応募があり、各賞が決定しました。

その内、（公社）鹿沼日光法人会会长賞を受賞された作品を紹介します。

### 「これからの生活と幸せは」 鹿沼市立南押原中学校 3年 安生 煌聖 【中学生の「税についての作文」公益社団法人鹿沼日光法人会会长賞】

僕は、税金を身近に感じたことがありませんでした。以前から、当たり前のように消費税を払っていることや、税金が教育や福祉などに使われて生活に役立っていることはわかっていましたが、それでも、身近に感じることができなかったのです。しかし、最近、税金について考えさせられるきっかけとなることがありました。

それは、学校で使っているタブレットの使用状況についてのアンケートに答えたことです。このアンケートは、タブレットの使い方の見直しのために行われました。使い方のよくない人がいたからです。僕は、タブレットが税金によって用意されたものだと知っていたので、このアンケートが行われたときは、とても残念に思いました。

その後、僕は家で税金について調べてみました。介護職をしている母の影響もあり、少子高齢化との関係を重点的に調べてみたところ、2050年、つまり、僕が42歳になったころには、65歳以上の方1人を、働き手1・3人で支えていかなくてはならないとわかりました。しかし、僕が65歳になるのはさらに23年たってからです。そのため、「働き手への負担がよ

り増え、そして、僕たちが老人になってからの生活がより苦しくなるだろう。」と、僕は考えました。

しかし、今でも、税金を払わない人は少なくないそうで、令和元年度の納税では、60億5,600万円が滞納されてしまいました。これだけの金額が積み重なった場合、納税の対象者全員が納税した場合との差は、2050年には、1,756億2,400万円にもなっています。この事実を受けて、僕は将来の生活がよりよくなるように、今まで滞納してきた人にも、しっかりと納税してほしいと思いました。

そして、税の負担増加という課題を解決するためには、僕たちがしっかりと税金を払うだけでなく、税金が使われたものを知り、大切に扱うことの二つを通して、税金の無駄遣いが起こらないように努めていく必要があると、僕は思います。

将来、僕たちの生活はどうなっているでしょうか。快適なサービスは受けられるでしょうか。これからの生活と幸せは、危機と隣り合わせになるでしょう。そのため、僕たちには、これからも納税し続け、よりよい幸福を実現するために、社会に貢献することが求められていると、僕は考えます。

# 税務署だより インボイス制度説明会のご案内

今まで消費税の申告をしたことがないなど、消費税の基本的な仕組みから知りたい方向けに、インボイス制度に関する説明会を開催します。

## 【説明会の主な内容】

事前登録制/先着順（参加無料）

消費税の基本的な仕組み、インボイス制度の基本的な事項

## 【説明会の日程】

開催日	開催時間・連絡先等
令和5年 1月19日（木）	（時間）14：00～15：00
令和5年 1月31日（火）	（場所）鹿沼税務署 2階会議室 鹿沼市東末広町 1934番地の24
令和5年 2月21日（火）	（定員）20名
令和5年 2月28日（火）	（連絡先）*開催日前日までに連絡願います 法人課税第一部門 0289-64-2193

## 【注意点】

- 新型コロナウイルス感染症等の感染拡大状況によっては、開催を中止する場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- 駐車場に限りがありますので、公共交通機関の利用など車での来場はご遠慮ください。

令和5年10月から適格請求書保存制度（インボイス制度）が導入されます。

概略や制度導入に向けて検討いただくのは次のとおりです！

### ○売上先からインボイスの交付を求められるか、検討・確認してみましょう

□ 課税事業者である売上先は、仕入税額控除のため、あなたが交付するインボイスが必要です。

### ○登録を受けた場合と受けなかった場合について、考えてみましょう

□ 登録を受けた場合は、インボイスが交付でき、課税事業者として消費税の申告が必要です。

□ 登録を受けない場合は、インボイスを交付できませんが、課税事業者となる必要はありません。

なお、売上先は、経過措置期間は仕入税額の一部が控除できます。  
(経過措置終了後は控除できません)



提出期限まで、  
あと3ヶ月！

令和5年10月1日からインボイスを交付するためには  
令和5年3月31日までに登録申請を行う必要があります！



## 税金問答



### 個人事業者・法人の皆さんへ

令和6年（2024年）1月からは電子データでやりとりした請求書・領収書等を電子データのまま保存する必要があります！

#### Q 保存が必要な電子データの範囲は？

A 請求書・領収書・見積書・契約書等のように、紙でやりとりしていたら保存する必要がある電子データです。※あくまでデータでやりとりしたものが対象であり、紙でやりとりしたものをデータ化しなければならない訳ではありません。これまでプリントアウトして保存していた電子データを、これからは電子データのまま保存していただくイメージです。

#### Q 保存方法は？

A ファイル形式は問いません。pdfに変換したり、スクリーンショットでもOK

不当な改ざんを防止するためのルールを定めた上、日付・金額・取引先で検索できるようにする等の対

応をしていただく必要があります。

※例外的に検索機能などでデータ保存時に満たすべき要件が緩和される場合があります。

※プリントアウトすることは禁止されていませんが、それだけでは正しく保存したことになりません。

#### Q もっとくわしく知りたいときは？

A 国税庁ホームページから、電子帳簿保存法に関するパンフレット等をご確認ください。

あわせて経理のデジタル化による生産性向上のために、会計ソフトを使った優良な電子帳簿の導入もご検討ください。

国税庁 電子帳簿保存法 検索

国税庁 令和4年9月

## リモートワークで乱れる体内時計に注意を

### ◆在宅勤務なのに「見えない管理」で睡眠不足になった係長

国立大学医学部教授のエッセイに「講義時間は100分だが、40分ぐらいたつと学生がだれてくるのが分かり、5分の休憩を入れたら居眠りする姿も少なくなった」と書いてありました。意識が集中できる時間のメドは約40分と考えてもいいでしょう。働く時間にそのまま当てはめることには問題があるかもしれません、体内時計を狂わすリモート業務についても参考になる記述がありました。

工場の総務課に勤務する40代の係長職の男性Aさんが、「コロナでほとんど在宅勤務。上司はそばにいないがSNSで管理され、ちょっと家の椅子から離れただけでも叱責される。仕事量も出社時より多く、ストレスでどうにかなりそうです。眠れない毎日になりました」と訴えてきました。この「眠れない毎日」という訴えがキーポイントです。



### ◆オンライン会議、1日4件以上は要注意

ここで「体内時計と働く時間」に触れたいと思います。ワークライフバランスに関するこの大学の調査では、1日3件のオンライン会議を実施している人のうち高ストレス者は14%ですが、1日平均4件の場合は33%に達しているという結果でした。そこから「リモートワーク自体はストレスを軽減させる要素があるものの、フルリモートワークでは生産性が下がることが明らかになった」と、まとめていました。

フルリモートワークになると睡眠リズムが乱れる、という説明です。原因は生活環境にあります。人間は朝や昼に十分光を浴びることで体

内時計を整えていますが、リモートワークにより出勤で朝日を浴びることもなくなりてしまい、フルリモートワークだと、人によっては1週間本当に短時間しかお日さまを見ないことも生じているかもしれません。日中は日光を浴びず、夜は遅くまでPCを開いてしまうことで、体内時計が狂い、睡眠時間にも影響、心身の不調になる危険性をはらんでいる状態です。

### ◆食事時間と日光浴を守り、快適な睡眠には欠かせません

相談してきたAさんは、上司の対応だけではなく、同僚とのコミュニケーションの場もなく、ストレス発散ができません。家で仕事をしている時間が増えて、食事時間も不規則になったことも分かり、睡眠を整えるために重要な食事のバランスも悪くなっていることが心配でした。Aさんには、活動するための交感神経とリラックスさせる副交感神経という自律神経の仕組みを説明、ストレス過多による「睡眠時間」「睡眠の質」の悪化には十分気をつけるよう伝えました。テレワークが続く場合は、朝晩のメリハリのある生活と昼間の適度な運動も勧めました。言葉にすると簡単ですが、大事なことは「食事」と「光」です。

テレワークを今後の働き方のスタイルとして定着させる会社もありますが、それによって働く人の体調が悪くならないよう、心してほしいと思います。



### 【筆者紹介】 柏木 勇一

大学卒業後、新聞社勤務を経て、現在EAP企業でカウンセラーとして活動。産業カウンセラー、家族相談士、交流分析士。

## 足尾町～銅山炭鉱の街～を研修、視察 女性部会税務研修会を開催

女性部会は、去る11月30日(水)午前11時より、国民宿舎かじか荘(日光市足尾町)において、税務研修会を開催しました。

研修では、第1部「税務講話」として、鹿沼税務署藤原署長より、「よもやま話～私が歩んだ署でのエピソード集～」と題し、藤原署長がこれまで税務という仕事を通じて、特に印象の強かった事柄について、お話しいただきました。

次に、第2部として、足尾まるごと井戸端会議ガイドの山田功氏より足尾銅山を中心とした足尾町の歴史について説明をいただき、この後、足尾町内施設の見学を行いました。



## ～鹿沼日光法人会の青年部員が集う！ ～青年部会全体研修会を実施！

青年部会は、去る10月24日(月)、日冕そば(鹿沼市)において、「青年部会全体研修会」を開催しました。

今回の全体研修会には、青年部員27名が参加、研修テーマとして、「法人会青年部会が取り組む事業と今後の課題」と題して、栃法連青年部会連絡協議会会長 明賀一博氏をお迎えして、今年度青年部会が重点事業として取り組んでいる「健康経営プロジェクト事業」について、講話をいただきました。

研修後には、懇親会を開催、情報交換や親睦を深めることができました。

特に、租税教育活動や健康経営プロジェクトの推進を中心に、法人会青年部として、特色を持った活動を推進していくこととし、引き続き、メンバーからの強力な支援と協力を要請し、終了となりました。



## “第11回税に関する絵はがきコンクール”表彰式を開催！

去る11月22日(火)午後4時より、ニューサンピア栃木において、“第11回税に関する絵はがきコンクール”的表彰式が、行われました。

今回は、管内(鹿沼市内、日光市内)の小学校12校の6年生から、209作品の応募があり、審査会で選ばれた、金賞・銀賞・銅賞、及び特別賞15名の入賞者に、賞状と記念品が手渡されました。

今後、下記のとおり、管内公共施設等に入賞作品及び応募作品が展示となります。

会員の皆様、どうか、お近くでの展示の際には、足をお運びいただければ、幸いです。

入賞された皆さん、大変おめでとうございました。



入賞した児童の皆さん

### 【作品展示スケジュール】

\*下記の鹿沼市と日光市の各施設において、各市内小学校応募作品と入賞作品の展示を行います。どなたでも、自由にご覧いただけます。

#### 《鹿沼市》

1/10(火)～1/17(火)(於)まちの駅 新鹿沼宿(鹿沼市仲町1604-1)

1/20(金)～1/27(金)(於)鹿沼市栗野コミュニティセンター(鹿沼市口栗野1780)

#### 《日光市》

2/3(金)～2/14(火)(於)足尾行政センター(日光市通洞8-2)

2/16(木)～2/21(火)(於)日光郷土センター(日光市御幸町591)

2/24(金)～2/27(月)(於)日光市立藤原図書館(日光市鬼怒川温泉大原1404-1)

3/2(木)～3/8(水)(於)道の駅日光「日光街道ニコニコ本陣市民ギャラリー」(日光市今市719-1)

# 令和4年度 第2回理事会を開催!!

去る11月22日(火)、午後2時より、ニューサンピア栃木において、第2回理事会が開催され、上程された議案は、すべて可決承認されました。

## 【第1号議案 令和4年度上半期事業報告並びに職務執行状況報告について】

令和4年4月1日から令和4年9月30日までの上期事業及び執行部の職務状況について報告を行い、全会一致承認を得ました。

## 【第2号議案 令和4年度上半期収支報告について】

令和4年4月1日から令和4年9月30日までの上期収支について報告を行い、全会一致承認を得ました。

## 【第3号議案 入会事業所報告について】

令和4年4月1日から令和4年9月30日までの入会事業所3件の報告を行い、全会一致承認を得ました。

## “第22回全国障害者スポーツ大会”に協力！

去る10月29日(土)～10月31日(月)の3日間にわたって、栃木県総合運動公園を会場に開催された第22回全国障害者スポーツ大会に協賛、役員及び事務局員が、大会当日ボランティアとして参加しました。



期間中は、晴天に恵まれ、「いちご一会広場」において設けられた“ふれあいブース”には、全国各地から参加された選手の皆さんが訪れました。

## 令和4年分 年末調整説明会を開催！

当法人会主催による、令和4年分年末調整説明会が開催され、鹿沼支部は、11月24日(木)、鹿沼商工会議所大会議室において、19名が参加、日光支部は、去る12月1日(木)、日光商工会議所今市事務所会議室において、13名が参加されました。



### 【報告事項】

- (1) 当法人会の消費税インボイス制度への対応について
- (2) 第11回税に関する絵はがきコンクール結果、今後の日程について
- (3) 公益社団化10周年記念事業「さかなクン講演会」アンケート集計結果について その他



## “第36回法人会全国青年の集い 沖縄大会”開催！

第36回全国青年の集い沖縄大会が、沖縄県沖縄市の沖縄市体育館(式典・講演会会場)、沖縄アリーナ



(懇親会場)において開催され、当法人会からは、長谷川部会長他青年部員7名が、参加いたしました。

大会は、11月24日(木)の「租税教育活動プレゼンテーション／健康経営大賞発表」11月25日(金)の「会員交流分科会」「記念講演」「大会式典」「大懇親会」と、極めて充実した内容での『沖縄大会』となりました。

改めて、青年部活動の意義と活動の重要さを認識することができた大会となりました。

## 新会員紹介(令和4年4月1日～令和4年9月30日)

今市ブロック		
事業所名	業種	所在地
(株)十一屋祭典	葬祭業	日光市川室320-1
サンレイク(株)	ゴルフ場	日光市長畑4337

注)掲載させていただきました上記企業は、掲載をご了解いただいた企業となります。ご加入ありがとうございました。  
【会員数 1,752件(令和4年9月30日現在)】

## 会員紹介

### 株式会社別倉製作所

【所属ブロック】 日光ブロック

代表者 小平 一郎

住所 日光市清滝3-9-1

TEL 0288-54-0334

FAX 0288-54-0593

URL <http://betsukura.co.jp>

弊社は企業様向けの一般・強化ダンボール  
オーダーメイド製造。ダンボール什器、木製  
パレット、木箱等を製造している企業です。  
木製品工場は昭和18年に建てられた2,400  
m<sup>2</sup>の木造の工場が現役であり、密かに産業遺  
産レベルの価値があると思ってます。



### 株式会社七重八重

(屋号) 静寂とまごころの宿七重八重

【所属ブロック】 藤原栗山ブロック

代表者 奥村 徳三郎

住所 日光市鬼怒川温泉大原 1060

TEL 0288-77-2222

FAX 0288-76-0008

メール [info@7e8e.jp](mailto:info@7e8e.jp)

URL <https://www.7e8e.jp>

鬼怒川温泉駅から徒歩5分の渓谷沿いに佇み、ロビーや露天風呂から渓谷と山並みが一望できる。団体を受け入れずに個人のお客様を中心とした静かな旅館。



## 7つの間違い探し

右の絵と左の絵には、相違点が7か所あります。  
見つかりますかな？

### ■作者紹介 神谷一郎（かみや いちろう）

神谷一郎（かみや・いちろう）専修大学法学部卒業後、漫画プロダクションを経て漫画家に。現在はフリーランスのイラストレーターとして、雑誌・広告・水彩画挿絵等で活躍中。



\*間違い個所がわかったら、ご応募ください。全問正解者の中から抽選で3名様に「法人会オリジナルクオカード(1,000円分)」を進呈いたします。当選者の発表は、クオカードの発送をもってかえさせていただきます。

\*応募方法 ハガキに、「7つの間違い探しの答え」と記入し、ご応募いただく方の「郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号」と「答え（間違い個所をわかりやすく）」を記入して、下記まで、ご郵送ください。

【送付先】〒322-0074 鹿沼市日吉町718-2 (公社)鹿沼日光法人会 事務局 宛 応募締切：令和5年1月31日(火)

前回(第37号)間違い探し

『籠釣瓶』の答え

- ①提灯の形（左上）
- ②玉かんざし（中上）
- ③傘の向き（右上）
- ④若衆の目（左中）
- ⑤「仲之町」の灯籠の高さ（右中）
- ⑥「松葉屋」の「松」の字（左下）
- ⑦高下駄の歯（中下）

## 会社になくてはならないもの

### — 働くみんなの健康

**畠山** 健康って、最高の演技をしたりするうえで、欠かせないものですよね。

**北原** 本当にそうですね。会社は、もちろん売上や利益も大切ですが、従業員がいないと成り立ちません。最近では、企業が従業員の健康管理に投資することによって、企業価値や収益性が向上するということもわかつてきました。また、従業員にとっても、自らが働き方や生活习惯を見直すことで、ワークライフバランスが高まり、仕事に対する

モチベーションも上がりります。このように、将来の企業価値や業績の向上につながられる「従業員の健康管理」を、経営の視点から戦略的に実践していく、それが健康経営®の基本となる考え方です。

### 企業の未来をつないでいく 生命保険を、これからも

**畠山** 健康経営は、事業を継続・発展させていくうえでもメリットがあるということですね。健康経営を推進していくために、ポイントはありますか？

**北原** 健康経営を推進するためには、楽しく健康づくりに取り組む

# 会社みんなの健康が中小企業の未来をつくる。

大同生命は中小企業の健康経営を応援しています。



その安心で、企業とともに未来をつくる。  
**DAIIDO 大同生命保険株式会社**

おかげさまで120周年



#### ・・・表紙の写真説明・・・

富士山公園（鹿沼市花岡町）から筑波山方面を望む。  
夜明け前の色は、「瑠璃色（紫みを帯びた濃い青）」。写真的情景は、まさに、その瞬間（色）です。  
夜明け前10分ほどに訪れる、雲がない、空気の澄んだ日に現れる、この空の情景は、太陽の光と闇夜の世界が共存し、溶け合う一瞬、の幻想的な世界。  
普段、見慣れた風景が、瑠璃色に染まり、新しい一日、そして、新しい一年が始まります。  
(撮影：高田邦夫)

■発行所 公益社団法人 鹿沼日光法人会  
〒322-0074 鹿沼市日吉町 718-2  
TEL0289-65-1201 FAX0289-63-0977

■発行人 会長 / 片柳 伸一  
編集人 / 広報委員会



鹿沼日光法人会  
www.kamaho.org